

不確定

僕よ 見え隠れしてゐる もう一人の僕よ
君は横を向いてゐる
僕も横を向いてゐる
僕は横目を使つて君の方を見てゐる
窓の中で君は椅子に腰かけてゐる
君の手が本の頁をひるがへした瞬間
濃い緑の葉に囲まれて君は見え隠れする
濃い紅の葉に囲まれて君は見え隠れする
雪がちらちら降る
雪が風に舞ふ
僕よ つまり 君のことだ
何事もなく時間は過ぎて行くものなのだらうか
突飛な行動に走ることがあるのだらうか
燃えあがるやうなことがこれからもあるだらうか